

墨田区オリンピック・パラリンピック地域協議会  
会議録

会議名 第6回 スポーツ・健康部会
日時 令和元年11月14日(木) 18時30分～19時30分
会場 墨田区役所1階 すみだりバーサイドホール会議室
出席団体 ・墨田区体育協会 ・東京ガス(株) ・(一社)墨田区薬剤師会 ・特定非営利活動法人 両国倶楽部 ・ナガセケンコー株式会社 ・墨田区スポーツ推進委員協議会 ・アルケア(株) ・東京マラソンを招致する会 ・株式会社風雅プロモーション ・株式会社 ルネサンス 計10団体
会議の概要 【会員の意見】 :部会員 :区・事務局 1 情報提供 次第「情報提供」の(1)から(7)の項目について説明した。 2 前回の議事について 資料2について確認をした。 3 すみだまつり・こどもまつりへの出展結果について 資料3について説明をした。 4 今回の検討テーマ (1)来年度の東京2020大会に向けた部会としての取組について (2)墨田区総合運動場の活用について 5 協議内容 東京2020大会の開催前、開催中、開催後の取組について  <u>(すみだまつりをふまえて)</u> ○すみだまつりに出展し、パラスポーツの普及に2年間取組んできて、大会終了後に実施しないことは寂しい。何らかの形で継続・協力したい。 ○すみだまつりは、行列のできるブースもあり好評だった。認知度のあるイベントへ継続して出展することは効果的である。 ○部会単独によるイベント実施は、集客が難しい。区が行うイベントへの出展が良い。 今後の区の取組は、総合運動場でのマラソン大会や、オリンピックの開会式直前イベントがあり、部会として何かできないかということは考えられると思う。これから予算審議だが、大会中にパブリックビューイングと競技体験、ステージイベント、物販などを複合的に組み合わせたコミュニティライブサイトを実施したいと検討しており、そういった中で何か一緒にできないかといった可能性はある。これは大会中までで、大会後についてはレガシーとして引き続き取り組んで行こうというのもある。単独ではなく、区のイベントと連携しての実施はあると思う。

- すみだまつりでは、部会員同士と一緒に活動して、お互いを知る良い機会となった。
- すみだまつりの取組に協力をしてこなかったが、参加数の伸びを見ると、何らかの形で継続していくほうがいい。次回があれば協力したい。団体の会員に300人以上が所属しているので、ぜひ声掛けして推進していきたい。

### (ボクシングの普及・振興について)

- オリパラ開催までに、もっとボクシングの普及をやったほうがいい。スポーツ好きの人でも墨田区でボクシング競技が行われることを知らない人も多い。ボクシングに特化したイベントで効果的に周知すべきだ。
- オリンピック・パラリンピック期間は、スポーツに不向きな季節なので、ボクシングをきっかけに、室内で行えることを考えても良いのではないか。
- 今年5月のボクシングフェスは有名選手が来ていたが、当日、会場へ来た人しか知らない。事前に周知を行えるようにしたほうが良い。
  - 日本ボクシング連盟と連携して、ボクシング選手権大会も実施を予定している。さらに今後は、アマチュアとプロ、墨田区が連携した地域の気運醸成も考えていきたい。
  - イベントへ来場する選手を周知するスケジュールも検討する。

### (心のバリアフリーやパラリンピック普及について)

- 会社にパラアスリートが所属しており、現在は区内小学校において講演などを行っているが、大会後も繋がる取組を行いたい。
- 障害者スポーツを推進する企業であるが、オリンピック・パラリンピックの部署が、大会後にどう存続するか明確ではない。心のバリアフリーなどの共生社会に向けた取組は大会後も行うかもしれないが、その部分がレガシーとして残るといい。
- 日本トライアスロン連盟の役員をしているが、都内でパラリンピックのトライアスロン競技応援校に立候補したのは2校のみ。墨田区でも選手の講演会やパラスポーツ体験など行ってほしい。
  - オリパラ教育については、教育委員会が主管となるが、学校の取組でオリパラ推進校として積極的に取り組んでいるところもある。また東京ガス様の事業等で、毎年区の中学校でパラスポーツ体験や講演会を行っている。

### (健康増進やスポーツ普及について)

- アンチドーピングの啓発は、大会後もスポーツイベント等とタイアップして続けていきたい。オリンピックは禁煙もテーマになっており、さらに札幌へのマラソン競技移転も受けて、熱中症対策として有効な経口補水液の取り方などの啓発も考えられる。
- 本部会の目的はオリンピックを通して、「区内をどう健康にしていけるか」である。ひとつのイベントが盛上るだけで終わるのではなくて、目的に向けて何を残すかを決めるべきだ。例えば、区内のスポーツ実施率を上げたなど、定量的な指標に基づき、取組を行うようにしたい。
- 高齢者に向けたスポーツ、「医者いらずの健康」を目標とした取組。
- 大会後のレガシーとして、区内でマラソン大会を実施してほしい。公道を使うなど、室内で実施するのは違い、容易ではない部分もあるが、だからこそ行政の力が重要だ。「区民からの盛上げ」と「行政の力」を合わせて、実現できたらいい。

### (パブリックビューイング)

○ラグビーのパブリックビューイング会場へ行ったが、入場規制のため入れなかった。学校などを利用して、複数の場所で開催するプログラムを作成してはどうか。

これから予算審議のため、確定ではないが、パブリックビューイングを複数の場所で開催できないか検討している。

### (結論)

オリパラまでで取組は終わりではないという意見ではなく、大会後のレガシーを踏まえて「スポーツ振興」、「パラスポーツ普及」、「健康向上」などを残していくことは、共通認識でいいか。

出席者の異議なし

区の来年度の予算審議はこれからのため、本日は意見交換の場とし、各事業者・団体が今後の取組については持ち帰り、具体的に「どのタイミング」で「何ができるか」を検討していただきたい。

出席者の異議なし

#### 6 次回の検討テーマ

「大会前」、「開催期間中」、「大会後」についての部会の取組について

#### 7 情報交換

保健予防課より研修会『助けることをためらわない、事前の備え』について

心のバリアフリー普及啓発事業について

令和2年5月16日、17日に墨田区総合体育館で決勝を行うボクシングトーナメントの予選観戦について

○11月17日12時30分から、両国中学校の体育館等で開催するスポーツ健康デーの告知

○11月16日14時から、墨田区総合体育館で行うフーガドルすみだのホームゲームの告知。

○令和2年1月11日15時から、墨田区総合体育館で行うFC東京バレーボールチームのホームゲームの告知

#### 5 次回の開催について

来年2月頃の日程にて幹事、事務局と調整の上、決定する。